

北条地区 地域福祉活動計画

【第3期計画】令和5年度～令和9年度



北条地区社会福祉協議会

北条鹿島の^{カイネリ}櫓練り「ホーランエ」



北条は、愛媛県の中中部にあつて、松山市の北東約16km、高縄半島の西北部に位置している。西は斎灘に面し、海上400mの所に周囲約1.5kmの鹿島がある。

鹿島の山頂(113m)には、中世の鹿島城跡があり、麓には鹿島神社がある。

以前は「ホーランエ」といっていた北条鹿島の櫓練りは、鹿島神社の春・秋の祭り(5月3日・スポーツの日)に神輿渡御の先供として催される勇壮な行事である。神輿を先供する船は櫓伝馬船と呼ばれ飾り付けをした伝馬船を2隻横につなぎ合わせたもので、船上で櫓練り踊りを披露しながら御船(神輿を乗せる船)を引くような形でゆったりと進んでいく。櫓練りは鹿島・三穂両地区が主体となり運営しており、近年、かき夫・踊り子は他の地区からの参加があります。櫓伝馬船での踊り手は法被に鉢巻き姿の少年2人、青年2人ずつである。舳(船首)では少年がボンデンを振って踊り、艫(船尾)では青年が四斗の祝い樽の上で剣櫓を振って踊る。ボンデン振りは、伊予水軍の彩配振りをまねたもので、櫓は伊予水軍式剣法をまねたもので、斬り込みの所作といわれている。

櫓練の起源は定かではないが、遠く河野水軍の昔、治承年間(1177~1181年)にさかのぼるといわれ、水軍の出陣に際し、鹿島の神前に集結して戦勝を祈願し、凱旋の時の祝勝奉賛が鹿島神社の神事となったものと伝えられ、昭和41年(1966年)に県の無形文化財の指定を受け、昭和52年(1977年)に無形民俗文化財に指定替えされ今日に受け継がれている。

第3期北条地区地域福祉活動計画の策定にあたって

北条地区社会福祉協議会では『地域福祉活動計画』を5年経過時で見直すこととされております。松山市社会福祉協議会のご指導のもと、策定委員8名で第3期（令和5年度～令和9年度）の計画を策定致しました。

当地はJR北条駅を中心に瀬戸内海国立公園に浮かぶ鹿島、安居島、伊予の二見と呼ばれている^{ぎょくり}玉理・^{かんど}寒戸島と自然環境が豊かです。また幼稚園から小中高、大学が1キロ圏内にあり教育環境が整っております。

生活環境は高齢化・少子化と日々変化しております。この地区の状況の中《瀬戸の凧、心安らぐ風早の里 鹿島》の基本理念を継続し、地域住民が健康・安心・安全で心豊かな暮らしに貢献できるよう策定されており、福祉活動の指針となるものです。

今後5年の計画ではありますが、日々大きく変わる地域社会で地域の皆様方のご支援、ご協力により福祉活動を進めてまいります。

終わりにになりましたが、本活動計画策定にご尽力を下さりました皆様方はじめ松山市社会福祉協議会担当職員のご指導に厚くお礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

北条地区社会福祉協議会
策定委員 高山 孝行



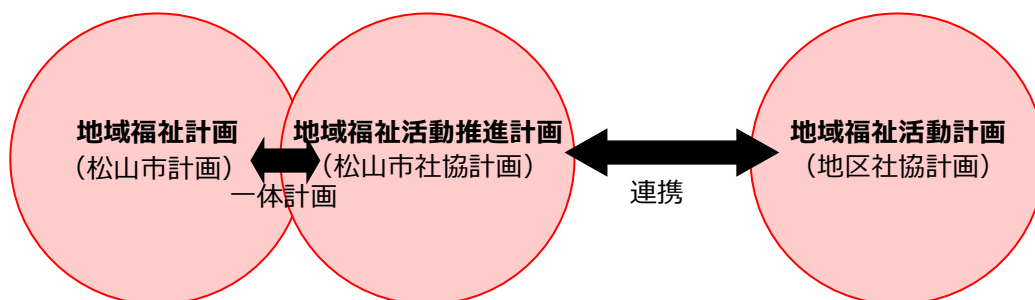
目 次

地域福祉に関する 3 計画の比較	P 1
北条地区の概要	P 2
北条地区社会福祉協議会の概要	P 3
北条地区地域福祉活動計画	P 4 - 6
北条地区地域福祉台帳	P 7
北条地区社協の活動	P 8
北条地区各サロン紹介	P 9 - 1 1
北条地区の伝統・文化・行事	P 1 2 - 1 3
北条地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 1 4
北条地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 1 5

地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の計画が内容を一部共有し、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【 イメージ図 】



【 地域福祉に関する計画の比較 】

計画	地域福祉計画・地域福祉活動推進計画 (このまちのえがおプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市・松山市社協	北条地区社協
対象地域	松山市内	地区内
実施期間	5 年	5 年
基本目標 (基本理念)	みんなが つながる 支える まちづくり	「瀬戸の風 心和らぐ風早の里 鹿島」
計画の特徴	目標 1 支えあいの心を育む 目標 2 みんながつながり参加できる環境づくり 目標 3 丸ごと支援のしくみづくり 目標 4 福祉サービスの健全な発達と適切な利用促進 以上の 4 項目を個別目標に掲げ、住民一人ひとりとや住民組織、ボランティアグループ、NPO 等の関係団体、学校、事業所等、地域の多様な主体がそれぞれの役割を担いながら、互いにつながり、支えあうことで、“誰もが暮らし続けたい”と思えるまちづくりを目指します。	① 地区社協と住民との連携・協働 ② 福祉学習とボランティア ③ 在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④ 関係団体との協働・連携 ⑤ その他 の 5 項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、より一層連携・共働を図る。

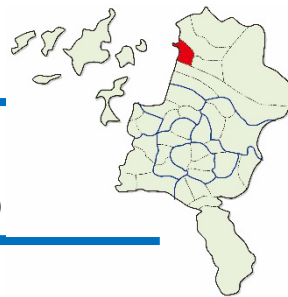
ほうじょう

北条地区

面積：2.64 km²

人口：7,742 人（高齢化率 32.7%）

世帯数：3,777 世帯（令和 5 年 1 月 1 日現在）



【地区の特色】

北条地区は、松山市の北部、旧北条市内の中心に位置し人口が密集しているが、少子高齢化が見られ人口減少傾向にある。町内会では住民の団結力が強く、伝統的行事には一致協力している。地区内には鹿島があり、北条の顔といえる周囲 1.5km の小島である。10 月中旬には北条港で県無形文化財の櫓練り（かいねり）、明星川にみこしを投げ込む「みこしみそぎ」が有名である。



ふるさと夏祭り



おもてなしサロン明星

【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	・住民のつながりが比較的強い ・医療機関の充実 ・支所や各種施設があり、日常生活で困ることはない ・JR の駅がある（特急が停まる） ・教育文化が充実 ・災害が少ない ・お魚が美味しい ・農作物のお裾分けがある ・三世代の交流ができています ・公民館活動が活発 ・道路も整備されており、松山・今治共に近いという利便性
地区の弱み	・高齢者の増加 ・子どもが少ない ・特急（JR）が止まる便が減少 ・伊予鉄バスの本数の減少 ・空き家、空き店舗が増加している ・野良猫が多い ・避難所が収容人数に伴わない広さ ・生活道路に緊急車両が入らない ・大きい遊び場（公園等）がない ・娯楽施設がない ・学生がバイトできる場が少ない ・北条高校が通信制になる予定
福祉課題 地域が抱える	・人口の減少 ・人口の高齢化 ・世帯数の減少 ・高齢者世帯の増加 ・収入の増加が見られない ・就労場所が近くにない ・高齢者施設の定員数が少ない（将来いっぱい入所できないかも） ・産婦人科がない ・総合病院がない ・世帯数は増加している（学生等賃貸の単身者の増加）が、人口が減っている

構成団体	地区民協・日赤奉仕団・区長会・小学校・公民館・PTA・高齢クラブ サロン代表・交通安全協会・ボランティアグループ
主な取り組み	活動内容
福祉だよりの発行	年 2 回作成し、地域福祉に関する情報を発信するために全戸配布しています。
高齢単身者給食サービス	年 4 回（6.9.11.2 月）、地区内の 75 歳以上の高齢単身者へお弁当を配達しています。
地区内行事への出店	地区内で開催される行事において、うどんやいなり寿司などを販売しながら地域住民との交流を深めています。

北条小学校児童との交流

毎年、地区社協メンバーが北条小学校 4 年生とグラウンドゴルフ、1 年生と昔から伝わる遊びとして、こま回しや竹馬、おはじき、あやとりなどを通して交流を図っています。



＜地区社協が目指すもの＞

当北条地区社協事務所は、平成 19 年に基幹型サロンと一体となって開設され、令和 4 年で 15 周年を迎えました。誰もが安心して健やかに暮らしていける社会を実現するために地域住民とのつながりが大切でありながら、社協との接触が少ないためか若年層は特に認知度が低下していると思われる。地域団体、組織と協力し様々な活動等を通じて意見・情報交換、福祉課題に取り組み、身近な社協として認知度を高めたいと考えております。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	17 名 2 名	■町内会・自治会・区長会等	28 団体
			■高齢クラブ	2 クラブ
			■子ども会	0 団体
	■まち協の設立	平成 22 年度	■自主防災組織	24 組織

＜学生の実習の受け入れも行っています。嬉しい感想をいただきました。＞

大学で社会福祉課程を履修しています私は、松山大学文学部社会学科 3 年・田口愛唯(メイ)と申します。地域福祉の実情を学ぶため、令和 4 年 9 月 20 日に北条地区社会福祉協議会、民生委員、児童委員の方々のお話を伺いました。

普段私たちが何気なく日常生活をおくっている地域の中でも、その中の人々が安全・安心に暮らしていけるよう地域の福祉課題の解決に取り組み、地域社会福祉活動の最前線で携わる方がいるのだということ、又、そうした方が担う役割の重要性や必要性について今回お話を聞くことで改めて実感することができました。ここで得た学びを今後の私自身のも勉強に活かしていきたいと考えております。

最後に、ご協力して頂いた皆様に紙面を借りて深く感謝し、益々ご活躍することをお祈り申し上げます。



北条地区地域福祉活動計画

1. 基本理念

瀬戸の風 心和らぐ風早の里 鹿島

2. 基本計画

(1) 地区社協の基盤整備

実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
理事会・評議員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	理事会 2 回、評議員会 1 回（年度末）を継続して開催する。70%以上の出席があり今後も継続する。
役員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	必要に応じて随時開催する。
社協だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して編集部により内容の充実を図り実施する（2 回/年）。区長の協力のもと全戸配布を継続して行う。
地区社協の拠点整備 （おもてなしサロン明星）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	H19 年 3 月より拠点整備ができています。今後も継続して活用方法の充実を図る。
各種会則・規約の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	必要に応じて、その都度整備を行う。
活動資金の確保	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して区長・民生委員等の協力のもと、社協会費及び共同募金活動の強化を図る。 （社協会費 1 戸 500 円）
執行部体制の強化	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の体制強化を図る。

(2) 福祉学習とボランティア

実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
小学校との交流学習	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小学校とのより一層の連携を図り、福祉学習の交流事業を継続して実施する。
児童クラブ等行事等協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	児童クラブ等での交流事業の協力を継続して実施する。
児童の登下校の見守り	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	登下校時の見守り、安全パトロールを行う。
離島（安居島）訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	今後も継続して実施する。（市社協が実施する離島介護サービス対策事業の1回分とあわせて安居島訪問。）安居島ミニデイ実施（1回）
各種研修会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	身近な福祉のテーマを内容とした研修会の開催や福祉施設の訪問等を行う。
新しい担い手の育成	検討	実施	充実	⇒	⇒	学生や若い世代に向けた研修会の実施や地域住民との交流を図る。

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス

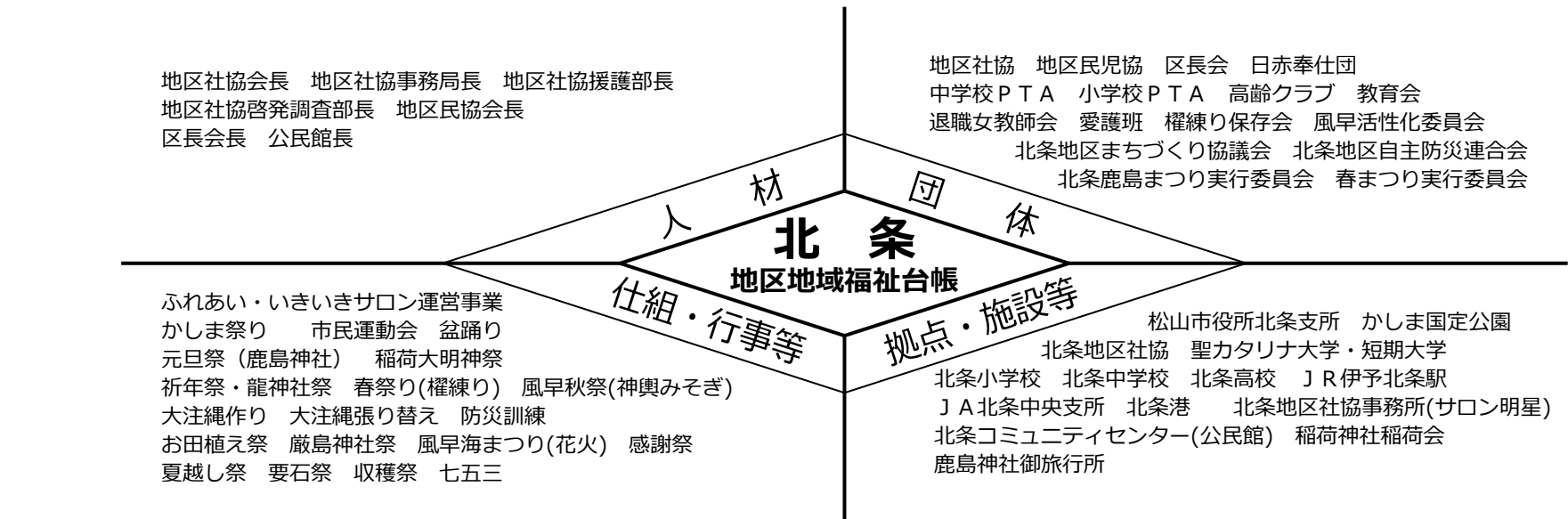
実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
ふれあい・いきいき地域交流サロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	ふれあい・いきいきサロン 5 ヶ所、緩和型 1 ヶ所、地域交流サロン 1 ヶ所のサロンへの支援等を継続して行う。代表者会を継続し情報共有、意見交換を行う。
寝たきり高齢者訪問（敬老の日）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民生委員の協力のもとお見舞品（介護用品）の配布を継続して実施する。
給食サービス事業（年 4 回）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して年 4 回の給食サービスを実施する。
寝たきり高齢者実態調査	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民生委員の協力のもと継続して実施する。
高齢者交流大会の開催（グランドゴルフ他）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	サロン交流会及び地域交流会にてグランドゴルフ等を継続して開催する。室内で実施できる内容等の検討を行う。

(4) 関係団体との協働

実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢教育部（正月用しめ飾り）とのつながりがある。文化芸能祭でサロン啓発等も実施しているため、今後もより一層の協力体制強化を図る。
区長会・民協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉だよりの配布協力、共同募金への協力。社協会費徴収への協力。サロン明星へのボランティア協力等。
自主防災組織との連携 ※北条地区連合会（南北）	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	自主防災、地区防災組織との連携のあり方を検討し充実を図る。
各種団体助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	今後も地区内の団体への助成を継続し協働を図る。日赤奉仕団北条分団、シルバークラブ（南北）、青少年健全育成協議会（公民館）。
地域包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	月 1 回の相談窓口の設置（おもてなしサロン明星）や健康講座・健康相談を実施する等、包括支援センターとの連携強化を図る。定期的に認知症の勉強会を開催する。
まちづくり協議会との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協議会の副会長を担当する福祉部を地区社協関係者が中心的に担い、まちづくりの視点からも連携に努め、行事への参加協力を行う。

(5) その他

実施計画	年度計画					5 年計画
	5	6	7	8	9	
おもてなしサロン視察研修	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	市内のサロンや他市等の状況を研修し、レベルアップを図る。
地区社協の視察研修	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	他市の地区社協の活動等について学習し、地区社協の事業充実を図る。



【 地域の概要 】(※松山市住民基本台帳 R5.1.1 より)

●面積	2.64 k㎡	●高齢化率	32.7 %
●人口	7,742 人	●世帯数	3,777 世帯

― 鍵穴式地域福祉台帳 について ―

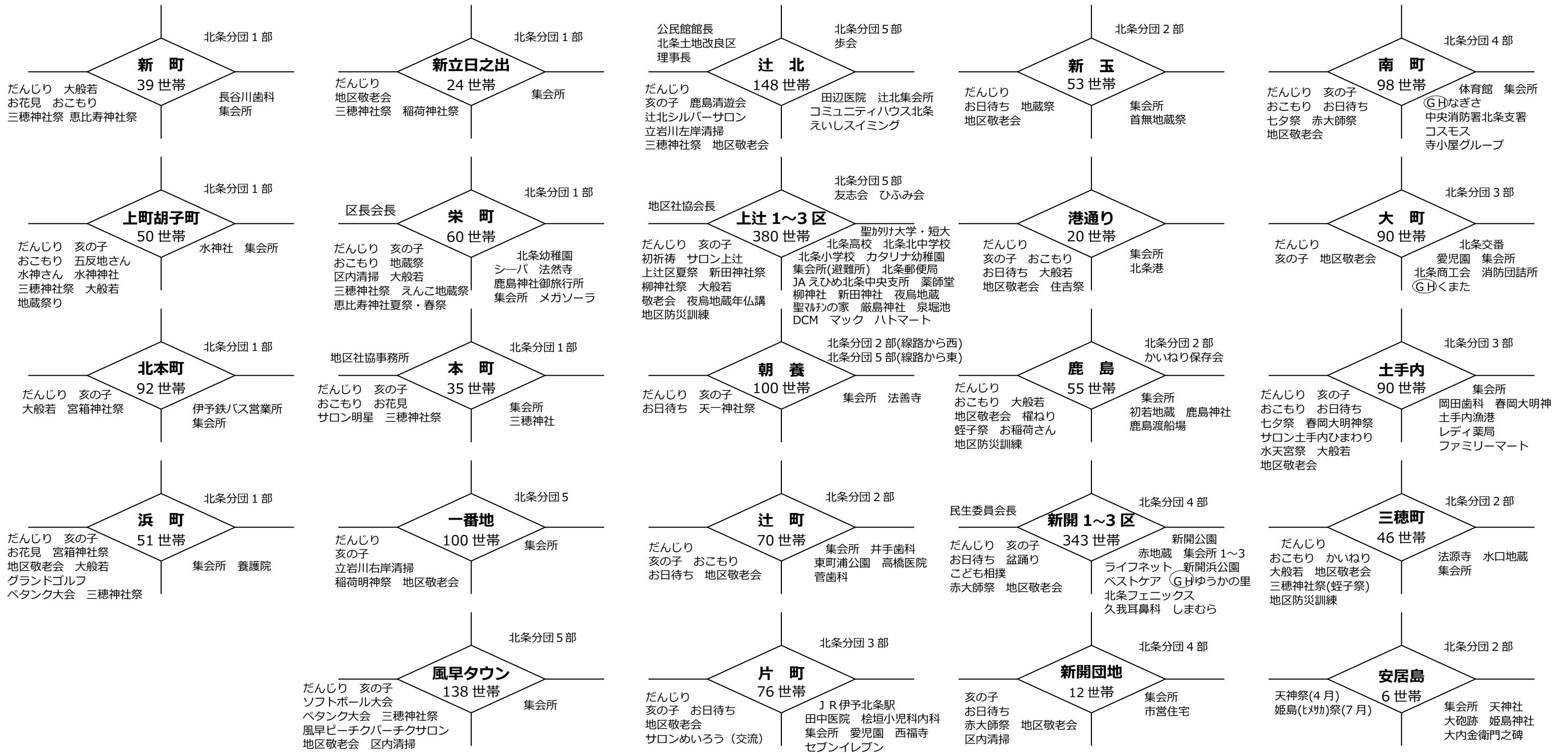
- ・この台帳は、人材、団体、仕組・行事等、拠点・施設等の資源を地区別と町別ごとにまとめたものです。
- ・この台帳は、今後も新たな情報の追加・変更等を行います。

【地区内各委員数】民生児童委員 17 名 主任児童委員 2 名 見守りたい隊 5 名

【略号】(GH) グループホーム



内の世帯数は区長より現状を聞きとったものです。



北条地区社協の活動

主な自主事業	・ 地域福祉サービス事業 ・ 福祉学習事業 ・ 給食サービス事業 ・ ミニデイサービス安居島訪問 ・ レクリエーション研修 ・ 交流グラウンドゴルフ大会（サロン、地域住民） ・ ふれあい・いきいきサロン事業 ・ おもてなしサロン明星運営 ・ 福祉だより作成 ・ 敬老訪問 ・ 各種研修会 ・ 施設訪問 ほか
---------------	---

〈高齢単身者給食サービス〉



〈北条小学校児童との交流〉



〈交流グラウンドゴルフ大会〉



〈福祉だより〉



〈風早レトロまつり〉



令和4年度 北条地区各サロン紹介

令和4年6月25日

	いきいきサロン名 代 表 者 名	開催場所	開催回数・時間 開 催 日	会 員 数(人) 実施内容
1	土手内ひまわりサロン 吉 本 功	土手内148 土手内集会所	月2回 10時 第1・3水曜日	18 ゲーム・お楽しみ会
2	風早ピーチクパーチクサロン 友 澤 竹 男	北条20-150 風早タウン集会所	月2回 9:30 第1・3木曜日	12 ヨカ教室・講師依頼
3	辻北シルバーサロン 松 下 光 男	北条369-12 辻 北集会所	月2回 9:30 第1・3水曜日	32 陶芸教室・講演他
4	サロン上辻 富 田 長 幸	北条辻332 上辻集会所	月2回 10時 第1・4火曜日	15 勉強会・Gゴルフ
5	おもてなしサロン明星 竹 田 豊 和	北条885-1 おもてなし明星	月8回 13時 随時	42 お楽しみ会・映画他
6	風早北サロン 安 藤 光 夫	旧倉紡グランド北 立岩川河川敷	月2回 13時 第1・3火曜日	13 グランドゴルフ他

	地域交流サロン名 代 表 者 名	開催場所	開催回数・時間 開 催 日	会 員 数(人) 実施内容
1	サロンめいろう 得 能 久 幸	土手内8 片町集会所	現在休止中	

	緩和型少人数サロン名 代 表 者 名	開催場所	開催回数・時間 開 催 日	会 員 数(人) 実施内容
1	サロン貫之山 横 林 数 美	北条辻800 坪内建材事務所	月4回 15時 毎週木曜日	11 体操・脳トレ・茶話会

●詳しくは北条地区社会福祉協議会までお問い合わせください。

松山市北条885-1 Tel 089-992-5080

土手内ひまわりサロン



風早ピーチクパークサロン



辻北シルバーサロン



サロン上辻



風早北サロン



サロン貫之山



おもてなしサロン明星



【おもてなしサロン明星】



【この看板が目印】



サロン明星では毎月のおもてなし事業部会において翌月に開催されるサロン活動計画(8回)を立案します。わが身ながら月8回も“良く頑張るなあ〜”と感心しています。

コロナ禍によりサロン活動の中止また高齢化が進み、以前のように多くの会員に集ってもらえませんが、お互いに無理をせずに気楽に脳トレ・各種ゲーム、映画鑑賞また地域の活性化活動にも参加をしております。

サロン開催日にはサロン明星事務所に出向き、自動ドアが開くと大きな声で皆さんに『おはようございます、こんにちは』と挨拶をして入っていきます。約1時間程で終わりますと皆様、笑顔で『楽しかったね、良かったね』と言いながら我が家へ帰って行きます。参加した皆さんに喜んでもらうと大変うれしいです。

誰にでも、いつでも気軽に立ち寄ってもらえるサロンを目標に年月を重ねてきました。今後も竹田会長、会員の皆様ともども元気で頑張りたいと考えております。

伝統・文化・名物

〈亥の子〉



〈櫓練り〉



鹿島神社の春・秋祭り
(5月3日・スポーツの日)



〈御神輿のみそぎ〉



〈だんじり〉



〈鹿島〉



〈玉理・寒戸島（夫婦岩）〉



〈風早海まつり〉



〈鯛めし〉



■ 第 3 期北条地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

1.委員会メンバーの選定

名簿のとおり（P15）

2.策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらいだし、5年計画を検討。

回	開催日	会場	参加者	内容
第 1 回	R4.9.27（火） 9：30～11：00	おもてなし サロン明星	10 名	地域福祉活動計画について 今後の会議の進め方について 役員決定
第 2 回	R4.10.13（木） 9：30～11：00		10 名	基本理念について 5年計画について
第 3 回	R4.11.15（火） 9：30～11：00		9 名	5年計画について 地域福祉台帳の確認
第 4 回	R4.12.12（月） 9：30～11：00		10 名	地域福祉台帳の確認 行事・活動・紹介の見直し
第 5 回	R5.2.1（水） 9：30～11：00		5 名	最終確認

※参加者数には社協職員も含む



第3期 北条地区地域福祉活動計画策定委員会 名簿

役 職	氏 名	備 考
委員長	高山 孝行	地区社会福祉協議会会長
委 員	藤本 和幸	地区社会福祉協議会副会長 民生児童委員協議会会長
委 員	山内 一孝	地区社会福祉協議会顧問
委 員	菊川 佳代子	地区社会福祉協議会事務局長
委 員	竹田 豊和	地区社会福祉協議会理事 おもてなしサロン明星施設長 地区サロン代表
委 員	森下 雅雄	地区社会福祉協議会理事 民生児童委員
委 員	重見 悦子	地区社会福祉協議会理事 日赤奉仕団北条分団副分団長
委 員	菊川 鈴音	地域住民

(R4.9 現在)

地域福祉活動計画 の策定状況	基本理念「瀬戸の風 心和らぐ風早の里 鹿島」
	【第1期】平成20年度策定
	【第2期】平成26年度策定
	【第3期】令和5年度策定

第3期 北条地区地域福祉活動計画

発行：北条地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
〒790-0808
松山市若草町8番地2 松山市総合福祉センター内
Tel：089-941-3828 / Fax：089-941-4408 Web
アドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/> E-
mail chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：令和5年4月